

LIBERAL & DEMOCRATIC

# 自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町 1-11-23  
電話東京 03(3581)6211(代表)  
定価1部110円(税込)  
(毎週火曜日発行)  
自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>



## 名古屋の成長を国の発展につなげます



### 愛知県政150周年記念式典

↑愛知県政150周年記念式典に総務大臣政務官として出席し、総務大臣からの祝辞を代読させていただきました。いつの時代も「愛」をつないで「知」をひらく、その歩みこそ私たちの誇りです。引き続き、県民の皆様の声を国政に届け、愛知の発展のため力を尽くして参ります!

### 年賀郵便元旦配達出発式



↑総務大臣政務官として新年初の公務で、年賀郵便元旦配達出発式に出席しました。



### 名古屋市消防出初式

↑名古屋市消防出初式に総務大臣政務官として出席し、祝辞を述べさせていただきました。消防職員の皆さん、消防団員の皆さん、市民防災組織の皆さんによる圧巻の出初式でした。

### 指定都市シンポジウムにて基調講演

→総務大臣政務官として、大都市制度を中心に「地方制度改革の歴史と展望」という演題で基調講演を行いました。大都市制度の課題等については戦前から議論されてきており、大都市における基礎自治体のあり方はどうあるべきなのか、また行政の体制はどうあるべきなのか等、様々な課題があります。

多くの市民の皆様と行政の皆様が参加され、自分たちの暮らす市や街の今後のありべき形、ひいては大都市、日本全体の自治体のあり方について一緒に考える、本当に素晴らしい機会になったのではないかと思います。

### 指定都市協議会より要望書受領



↑全国市議会議長会指定都市協議会より、「特別自治市」制度の法制化など、地域の特性に応じた多様な大都市制度の早期実現を図るよう要望を受けました。



↑指定都市市長会より、多様な大都市制度の早期実現を求める指定都市市長会提言を受け取りました。

私は  
未来のために、  
今を変える。

#### 皆さまへ

ここ数年で皆さまの生活は豊かになりましたか？  
批判からだけでは何も生まれない。  
理屈や言いっ放しからだけでは何も変わらない。  
大切なことは **実現する力**。

「政治とはつまり、事を成すということである」

「日本を、今一度洗濯したい」と語った坂本龍馬の如く、

私は大いに志を高く持って、皆さまとともに歩んでまいります。

#### 今を変える。

皆さまの声をお聞かせ下さい。



#### <略歴>

- 昭和42年2月25日生まれ
- 平成元年 早稲田大学商学部卒
- 平成7年 名古屋市議員初当選
- 平成24年 名古屋市長
- 平成24年 指定都市議会議長会会長
- 令和3年10月 第49回衆議院議員総選挙初当選
- 令和4年8月 総務大臣政務官



ご意見・ご要望をお寄せください!  
**中川たかもと名古屋事務所**  
TEL 052-752-6255 FAX 052-752-6256  
〒464-0848 名古屋千種区春町1-4-8 ESSE池下805号

## 総務大臣政務官として 災害対応も!

官邸から緊急連絡が入り、暴風雨の中を必死の思いで総務省政務官室に駆けつけました。



↑台風第14号に関する関係閣僚会議に出席



↑令和4年第15回経済財政諮問会議に代理出席

## 第2次岸田改造内閣 総務大臣政務官に就任



## 総務大臣政務官

衆議院議員  
千種区・守山区・名東区

# 中川 たかもと

自民党

### Walk the walk

簡単な単語を組み合わせた英語ですが、慣用表現で、「言葉だけでなく行動を起こす」という意味があります。各政党が様々な政策を掲げていますが、この難しい時代に、本当に行動に移し実現させることができるのはどこのかー。

I walk the walk!

皆様のおかげで国会議員一期生にも関わらず、総務大臣政務官という重責を担わせていただいております。感謝の気持ちを忘れず、実行力と実現力で地域の皆様へ貢献して参ります。

総務大臣政務官 衆議院議員 中川貴元

## 総務大臣政務官として 多数の委員会で答弁!!

マイナンバーカードの利用促進について答弁。スマホとの一体化で更に便利になります!

本年1月に召集された第211回通常国会では、子ども・子育て対策や防衛力抜本強化などを盛り込んだ令和5年度予算が審議され、3月28日に成立しました。予算成立後は、松本総務大臣と共に各党幹部へ御礼まわりをするなど、政務官の公務で多忙な毎日を過ごしています。



予算の分科会では、学校給食費無償化の問題も議論されました。

## 内閣の一員として 責任ある政治を行います!

昨年秋の第210回臨時国会では、地方交付税法改正やいわゆる「10増10減」法案など総務省管轄の5つの法案を成立させました。



自治体施設の光熱費高騰に対する交付税措置について答弁。地域の暮らしを守ります!



↑全国都道府県知事会議総理懇談会に出席



↑全国都道府県知事会議の閣僚懇談会にて司会を務める



↑全国消防殉職者慰霊祭にて献花



↑NHK放送設備視察



KDDI通信海底ケーブルの敷設・修理船の視察↓

↑KDDI総合研究所(メタバース技術)の視察

# 1. こども・子育て支援と少子化対策を実現します

昨年の出生者数は80万人を下回り、少子化対策は、我が国の社会経済の存立基盤を揺るがす待ったなしの課題です。結婚・出産の適齢期を迎える若者は、2030年を境に大幅に減少する見込みであり、安心して結婚・出産を迎えられる環境づくりを急がなければなりません。

- 6月に取りまとめられる「骨太の方針2023」に向けて、政府の一員として、
- \*出産費用の保険適用で、出産への経済的不安の解消
- \*児童手当の所得制限を撤廃し、高校卒業まで支給期間を延長
- \*親の就労の有無を問わず短時間から預けられる施設を整備
- \*学校給食費を無償化
- などに取り組んで参ります。



皆様の声を反映していきます!

**保育園、幼稚園等、保護者の皆様の声を国政に反映!**  
子ども・子育て支援について、子育て世代の皆様アンケートを行い、保護者の皆様から、

- ★全ての希望者が、産前・産後ケアや一時預かりなどを利用できる環境を整備してほしい!
  - ★0~2歳児の経済的支援を拡充してほしい!
  - ★仕事と子育ての両立のため、時短勤務を選択できるように支援してほしい!
  - ★子育て期の長時間労働の是正、時短勤務やテレワークなど柔軟な働き方ができるようにしてほしい!
  - ★子どもに関する支援での所得制限を撤廃してほしい!
  - ★仕事をしていなくても短時間でいいので預けられる場所がほしい!
- などのご要望をいただきました。  
こうした皆様のお声を届けられるよう頑張ります!



少子化対策試案の主な項目	
経済的支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯に対する住宅支援の強化</li> <li>・出産費用の保険適用を検討</li> <li>・児童手当の所得制限撤廃、支給期間を高校卒業まで延長、多子世帯へ加算</li> <li>・学校給食無償化への課題整理</li> <li>・奨学金制度の充実と「授業料後払い制度」の創設</li> </ul>
保育サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士等の処遇改善と配置基準の改善 保育士1人当たり 1歳児6人→5人 4~5歳児30人→25人</li> <li>・就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな通園制度の創設</li> </ul>
共働き・共育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な働き方として、男女ともに子どもが2歳になるまで時短勤務を選択した場合の給付制度の創設</li> <li>・いわゆる「年収の壁(106万円/130万円)」の見直し</li> </ul>



# 3. 物価高を克服し、地域の活力を取り戻します

皆様からいただくご要望で、一番多くいただくのは、やはり「物価高騰対策」です。総務省は、物価高騰対策として、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を**全国に1兆2,000億円、愛知県に152億円、名古屋市に40億円**の追加交付を決定しました! 小中学校の学校給食費への支援や、医療機関、介護施設、保育所等のエネルギー・食料品価格の高騰分などの支援策が実施されることになります。

●ご存知ですか? **電気料金や都市ガス料金の負担軽減策が始まっています!**  
今年1月使用分(2月請求分)から始まり、9月使用分(10月請求分)まで負担軽減策が実施される予定です。



●ご存知ですか? **事業環境変化で厳しい中小企業等に対する支援事業が展開されています!**

## 中小企業等事業再構築推進事業(令和4年度補正5,800億円)

- ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応した事業再構築の取り組みを支援することで、中小企業等の付加価値向上や賃上げにつなげ、日本経済の構造転換を促します。
- 物価高騰対策・回復再生応援枠 (引き続き業況が厳しい事業者や事業再生に取り組む事業者、原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者)
- 成長枠 (大胆な事業再構築に取り組む事業者に対する支援)
- グリーン枠 (研究開発・技術開発又は人材育成を行いながら、グリーン成長戦略「実行計画」14分野の課題の解決に資する取組を行う事業者に対する支援)
- 産業構造転換枠 (構造的な課題に直面している事業者が取り組む事業再構築に対する支援)
- 最低賃金枠 (最低賃金引上げの影響を受け、その原資の確保が困難な特に業況の厳しい事業者に対する支援)
- サプライチェーン強靱化枠 (海外で製造する部品等の国内回帰を進め、国内サプライチェーンの強靱化及び地域産業の活性化に資する取組を行う事業者に対する支援)

## 中小企業生産性革命推進事業(令和4年度補正2,000億円)

- 物価高やインボイス制度等の事業環境変化への対応に加え、GX・DXなどの成長分野への前向き投資や賃上げ、海外展開を促すため、切れ目なく継続的に、成長投資の加速化と事業環境変化への対応を支援します。
- ものづくり・商業・サービス補助金 (革新的製品・サービスの開発又は生産プロセス等の改善に必要な設備投資等を支援)
- 小規模事業者持続化補助金 (小規模事業者が経営計画を作成して取り組む販路開拓等を支援。特に赤字など業況が厳しい中でも、賃上げや事業規模の拡大に取り組む事業者等を引き続き支援)
- IT導入補助金 (業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策のためのITツール等の導入を支援)
- 事業継承・引継ぎ補助金 (事業継承・引継ぎに係る取組を支援。一定の賃上げを実施する事業者を対象に補助上限を引き上げて支援)



# 2. 高齢者が、「長生きは幸せ」と実感できる 人生100年時代に対応した「幸齢社会」を実現します

ご存知ですか? 「フレイル予防」!!

日本の平均寿命(2022年)は、女性87.57歳、男性81.47歳と過去最高を更新しています。健康長寿、年齢にかかわらず就業や多様な社会参加、人や地域とのつながりや支え合いなどによって長生きが幸せと実感できる社会を目指しましょう!

「フレイル」って何だろう?

「フレイル」とは、年をとって体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態を指します。そのまま放置すると、要介護状態になる可能性があります。大事なことは、早めに気づいて、適切な取り組みを行うことです!

- こんな傾向はフレイルかもしれない**
- ・おいしくものが食べられなくなった
  - ・疲れやすく何をしても面倒だ
  - ・体重が以前よりも減ってきた



「メタボ予防」から「フレイル予防」へ

たくさん食べて  
たくさん出かけて  
たくさん笑いましょう

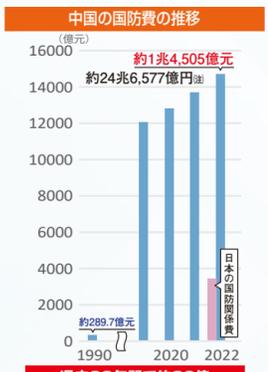
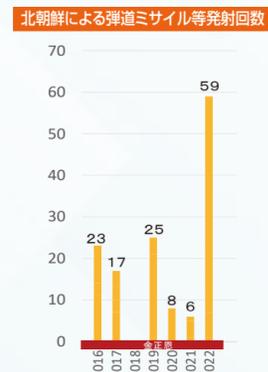


# 4. 毅然とした外交・安全保障で国民と国益を守ります

ロシアによるウクライナ侵攻をはじめ国際情勢は厳しさを増しています。昨年は、北朝鮮から弾道ミサイルが少なくとも59発も発射され、中国も台湾近郊で弾道ミサイル9発を発射し、うち5発は日本の排他的経済水域 (EEZ) 内に落下するなど、戦後で最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。このような脅威から将来にわたりわが国を守り抜くため、防衛3文書が閣議決定されました。

国の安全保障に関する3文書(防衛3文書)	
国家安全保障戦略	外交・防衛の基本方針
国家防衛戦略	日本の防衛力整備の指針
防衛力整備計画	具体的な装備品の整備の規模 防衛費の総額を規定

今国会では、「防衛力強化資金」の創設や税制措置など歳出、歳入両面において所要の措置を講ずるための特別措置法案と、防衛産業の生産基盤強化法案がそれぞれ審議されています。引き続き、国民を守るための体制強化に努めて参ります!



北朝鮮から弾道ミサイルが発射されたのを受けて開催された参議院外交防衛委員会にて、「アラートについて答弁し、総務省として、アラートの整備促進、全住民が災害情報を迅速かつ確実に受け取ることができる体制の確保をお約束しました。



## 総務大臣政務官の重要な任務の一つは「国民保護」

政務官に就任して痛感したことは、「国民保護」がいかに重要であるかということです。昨年は北朝鮮から発射された弾道ミサイルにより、2度にわたり国民保護情報がアラート(全国瞬時警報システム)で送信されるなど、安全保障の観点からも、総務省の果たす役割が重要になってきています。

- <国民保護の課題>
- \*有事の際、市町村が即座に作成する避難実施要領に備えた「避難実施要領パターン」の作成率を100%に近づけていきます!
  - \*爆風等から直接の被害を軽減するための緊急一時避難施設の数を特に大都市で増やしていきます!



## 名古屋からウクライナの子どもたちに、平和の「縄跳び」を寄贈!

避難生活が長引く中、子どもたちに縄跳びで遊んでいただくことで、笑顔を取り戻していただきたいという思いを込めて、地元企業様が製造した縄跳びの寄贈に同行いたしました。1日も早く平和な日々が来るよう、引き続き私も頑張っております!